美作大学の公立化に向けた津山市の方針（案）表明を受けて

このたび、津山市から、「美作大学の公立化に向けた津山市の方針（案）」が表明されました。公立化の目標時期を 2028（令和 10）年 4 月 1 日とし、大学運営を担う公立大学法人は津山市が単独で設立することとされています。

美作大学の将来のあり方については、2024（令和 6）年 1 月に本学園から公立化の検討を求める要望書を提出して以来、津山市において、有識者検討会議による専門的な検討をはじめ、市民や関係団体の皆さまとの対話、大学の将来像や運営体制、地域との連携、公立化の実現可能性及び持続可能性など、多角的な検討が重ねられてきました。

これまで大学が地域社会において果たしてきた役割や将来にわたる可能性を踏まえ、公立化を推進するとの方針が示されたことを、改めてその責任の重さを受け止めるとともに、これまで検討を進めてこられた津山市、市民の皆さま、関係団体の皆さまに、心より感謝申し上げます。

また、学生・保護者の皆さまをはじめ、附属幼稚園・美作高校の園児・生徒及び保護者の皆さま、閉学した美作大学短期大学部を含む各機関の卒園生・同窓生の皆さま、PTA・後援会の皆さま、教育・研究・実習等でご協力いただいている関係者の皆さまにも、学園の今後と大学の公立化に関してご心配をおかけするとともに、署名活動へのご協力をはじめ様々なご理解とご支援を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

人口減少や少子化が進み、地域を支える人材の確保や地域社会の持続可能性が大きな課題となる中、大学が培ってきた教育・研究、人材育成及び地域連携の機能を将来にわたって維持・発展させていくことは、本学園の使命であり、地域社会にとっても重要な課題であると認識しております。

本学園は、今回示された公立化の方針を、単に大学の設置形態の変更のみとして捉えるのではなく、これまで一世紀以上にわたり地域の暮らしを支える人材を育成し、地域に貢献してきた実績と蓄積を基盤としながら、教育・研究の質を一層高め、地域の課題解決に積極的に取り組み、地域とともに発展する「まちづくりの核」となる大学を目指すための、重要な契機であると考えております。

今後は、津山市が示した方針を踏まえ、設立団体となる津山市や関係機関との協議を進めながら、美作大学の公立化に向けた具体的な準備に取り組んでまいります。また、公立化後を見据え、食、子ども、福祉などの既存分野における教育・研究の充実、学生一人ひとりの成長を支える学修環境の整備、地域の企業、団体、医療・福祉関係機関、教育機関等との連携強化を図ります。これらを通じて、地域を支える人材の育成・輩出に加え、大学の知や研究成果を地域に還元する取組を一層推進してまいります。

今後もさまざまな課題への対応や関係者との協議が必要となります。本学園としても、教育・研究の充実と健全で持続可能な公立大学の実現に向け、責任を持って取り組み、地域の皆さまから信頼され、応援される公立大学となるよう、全力を尽くしてまいります。

美作大学の公立化が実現した場合には、美作大学の設置者は、学校法人美作学園から津山市が設立する公立大学法人へ変更されることとなります。

美作大学在学生の皆さまが、公立化が実現した場合にも安心して学業を継続できるよう、学修環境、卒業・学位取得、学生生活及び各種学生支援等について、関係機関と協議し、適切に対応してまいります。

美作高校については、引き続き学校法人美作学園が運営してまいります。また、美作大学コースに在籍する生徒の皆さまについては、公立化に伴う入試制度の見直しを踏まえつつ、入学時にご案内した美作大学への進学に関する条件や支援策について、在校生への影響にも十分配慮しながら、津山市等の関係機関と協議してまいります。具体的な内容については、決まり次第、改めて高校から説明いたします。

附属幼稚園については、大学の実践的な教育・研究の場としての位置付けのもと、大学と一体となって幼児教育の質の向上に長年取り組んできた経緯があり、大学とともに公立化を要望しておりました。今回、公立化の対象に含まれなかったことは残念ではありますが、この方針を真摯に受け止め、引き続き学校法人美作学園が運営主体となり、在園児や保護者の皆さまに不利益や不安が生じないよう、安定した幼稚園運営と教育の充実に努めてまいります。今後の大学との連携についても、関係機関と協議しながら、そのあり方を検討してまいります。

また、大学の運営に必要な資産の移管については、附属幼稚園や美作高校の運営に必要な資産との関係を整理し、各機関の円滑な運営に支障が生じないよう、関係機関との協議を進めてまいります。

2028 年 4 月 1 日の公立化を目指し、今後必要となる手続や準備を進めてまいります。公立化に向けた準備の進捗や決定事項等については、大学のホームページ等を通じて、関係の皆さまに適時適切にお知らせしてまいります。進学を検討されている皆さまにおかれましても、今後の情報をご確認くださいますようお願い申し上げます。

引き続き、関係の皆さまの本学園に対するご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2026 年 11 月 16 日

学校法人美作学園

理事長　藤原　修己